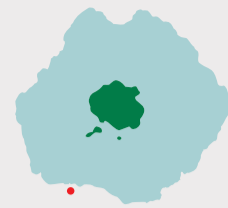


ナカジマさんとトヤくん
作 アイイ
@aoiskandar



彫刻ハンターOTがゆく、ぐるっと彫刻放浪記

No.03
湖渡る風



かの有名な、クラーク像を建てた彫刻家坂垣道による作品。坂先生は言う。「難しいイメージを込めたわけではなく、見る方々が自由に受け止め、みなさんに親しんでいただければ」。その言葉どおり、彫刻ハンターの OT は思考をのびやかに巡らせた。「ほら、女性の服が風になびいているでしょう。人と雄鹿が、同じ風を浴びているんです。雄鹿は洞爺湖の中島から来たヤツでしょうね」。けれど、この彫刻作品には風が描かれていない。「それならば」と、片足で立ち、おもむろにスピルシ始めた OT。OT から発せられた風が、女性と雄鹿を撫でていく。その瞬間、この作品は真の意味で完成したように見えた。

作品名：湖渡る風
作者：坂垣道
設置年：1992年
設置場所：湖畔遊歩道
材質：ブロンズ・黒御影石・白御影石

同じポーズをしてInstagramにアップしよう！ハッシュタグは #ぐるっと彫刻放浪記

湖畔猫



中山サバ(2歳)・もも(3歳)

イベント

- 4月13日～ @ HOLIDAY MARKET TOYA
- 5月26日 星燈社 洞爺支店
- 4月20日～ @ ZERODAY
- 11月上旬の土曜 3 MILES CLUB
- 5月1日～ @ たまたま書店
- 5月4日 田中マリナ Speechless 展
- 5月4日～ @ tou;
- 7月28日 Walking through a narrow path. drop around のしごと展
- 5月24、25日 @ aizome-「I」
- 瑞楽食住
- 5月25日～ @ toita
- 6月2日 まりぼんと早川ユミニ二人展
- 5月18日 @ ミナミナ
- そうべつ菓子フェス 2024
- 6月1日 @ 虻田神社
- ととのえまつり
- 6月1日～ @ HOLIDAY MARKET TOYA
- 6月23日 巡回展「水縞の旅する文具」
- 7月6日 @ だて歴史の社 多目的広場
- 伊達七夕祭り
- 7月27、28日 @ レークヒルファーム
- LOVE TOYA

ヨツカド 商店通信



社警 ヨツカド商店
▲ 有珠郡社警町滝之町 385-11
🕒 10:00～17:00 (金曜日のみ 22 時まで)
🗓 日・月曜
📍 yotsukadoshouten

そうべつりんごエールが できるまで

2024年2月に「そうべつりんごエール」を発売しました。ビールの香りと味わいもありつつ、タカシナ観光果樹園のジョナゴールドの香りもしっかりと主張しています。最後はりんごの酸味もあって、スッキリとした後味に仕上がっています。実はこの「そうべつりんごエール」、構想自体は1年前からあり、1年越しでようやく結実したものでした。

この町に移住してきた当初から、りんごが有名な町の割にはりんごを使った特産品があまりない。自分で特産品をつくれたらいいな、と思っていました。そんな中、1年ちょっと前にお隣の洞爺湖町に LakeToyaBeer の三浦さんが醸造所をオープンしまし

た。三浦さんのつくるビールは香りも味わいもとてもよくて、りんごビールをつくってもらえないかな、と思い三浦さんに相談しました。すると、「作ってみよう」とすぐに乗ってくれ、勢いそのままに今回りんごを提供いただいた「タカシナ観光果樹園」の高階亮介さんにも相談しました。しかし検討し始めた時期が遅かったこともあり、一旦断念。迎えた 2023 年の秋、今回は早い時期から亮介さんにりんごの確保をお願いしました。果樹のプロの亮介さんに相談しながら、特徴のあるりんごとしてピックアップしたりんごは2種類。その2種類を三浦さんと実際に

ジュースにして試飲した結果、酸味も甘味もあって香りもしっかりとしているジョナゴールドで作ることに決めました。

ラベルも社警らしい素敵なのがいないと、拠点を社警に置くアーティスト「UMETAN」に相談。社警界隈の力が結集されてできた「そうべつりんごエール」ですが、とても好評いただいて、あっという間に醸造元も当店販売分も売り切れとなりました。第二弾はりんごの種類をシナゴールドに変更しつつ、4月3日から発売していますので、ぜひ味わってみてください。(今井亮輔)

LAKE TIMES No. 03

レイクタイムズ

洞爺湖のほとりの、ぐるりのこと。この場所から大切なものを見出して暮らす、わたしたちの新聞。



あとがき

今回の特集では「洞爺湖温泉が描く、誰にも真似できない在り方とは」というテーマで下道町長に貴重なお時間をいただきました。町長と納税者でもある町民の私たちは会社組織で働くと社長と株主の関係に近いと考えています。町長の未来のビジョンに対し、言うべきことは言う、問うべきことは問う、ということがより良い町づくりには重要だと思います。これからの環境、教育、人口減少、過疎化などいろいろなテーマについてお話を伺いたいと感じました。(レークヒル・ファーム 塩野谷通)

取材を通して、土産産をたくさん巡りました。みなさん仰っていたのは、「製造会社がなくなってしまって、今あるもので最後のな」という話。昔のものも、今のものも、スペースの問題で載せられないものがたくさんありました。ぜひ巡って、実物を手にしてほしいです。(森高まき)

編集ライティング/写真 森高まき (たまたま舎)
デザイン 青山剛士 (drop around)
イラスト スギモトアオイ
ライティング Lamy Nakamura
広報 渡辺沙央子
アドバイザー ZERODAY

LAKE TIMES

設置店 募集!

制作 とうや子プレス
発行 2024年4月20日
発行元 レークヒル・ファーム

本誌へのお問い合わせはこちら: toyakopress@gmail.com
本誌からの無断転載を禁じます。Copyright © LAKETIMES

TAKE FREE



LAKE TIMES

The surroundings of Lake Toya.

レイクタイムズ

Size : 273 x 406 mm
Page : 008



みやげもの、今昔。

多種多様なみやげにあふれている観光地・洞爺湖。みやげもの屋を一つずつ巡り、もう手に入れられない貴重なものから、現代の事業者たちによるアイデアみやげまでを集めました。一堂に並べて見えてきたのは、温泉街の歴史と、この地域への深い愛。木彫りの職人不足や製造メーカーの廃業などで、一点物も増えているそう。洞爺湖温泉街のみやげもの屋で、掘り出し物を探してみませんか。



昔

- 1 洞爺湖ペナント** 【非売品】
かつて一世を風靡したおみやげ。洞爺湖のものもあった。洞爺湖温泉街から見た洞爺湖が描かれており、手前の山にはマツのような植物が見てとれる。かつては有珠山側にマツが生えていたのかもしれない。
- 2 洞爺湖キジ公園公式グッズ** 【非売品】
西山火口付近にあった洞爺湖町が運営するキジ公園の公式グッズ。キジに限らず、さまざまな鳥類が観察でき、温泉街に暮らす子どもたちの遠足スポットだった。ロゴやグッズのデザインも妙にセンスが光る。
- 3 柴田屋 洞爺湖ワッペン** 【非売品】
230円 / 柴田屋
みやげもの・レストランの「柴田屋」の制服についていたワッペンが余ったので売っているそう。昔のクマのロゴマークと似た SHIBATAYA のフォントがかわいい。LAKE TOYA と書いているので、一風変わったおみやげにも。
- 4 洞爺湖木刀【中】** 【非売品】
4,950円 / 洞爺湖越後屋
木刀に書かれた「洞爺湖」の文字は、手彫りだったり、レーザー木彫りだったり。木の種類も実は樫や楠などさまざま。サイズも大小とあり、銀魂とコラボした公式キーホルダーも。同じように違う魅力を見つけてみて。

- 5 昭和神山 湯呑み** 【非売品】
いわくら屋
白樺のような木の形をした湯呑みに「昭和神山」の文字。しがみついたクマが持ち手になっているが、とても持ちづらい。平らなフタがついているのがかわいい。本州で生産されたものだが、廃業して再入荷はないという。店内で閲覧可能。
- 6 クマの急須** 【非売品】
クマ好きおしみさんから拝借
お茶がクマの口から出てくる急須。クマの体に「洞爺湖」の文字。ちなみに「阿寒湖」と書かれた同じものもあるそう。取っ手は鮭の形をしている。ブームによりオークションでの値が上がっているそうだ。
- 7 木彫り作品** 【非売品】あつち民芸店
惜しくも 2023 年末に営業を終了した、温泉街のあつちさんによるコロボックルとクマ 2 体の木彫り作品。コロボックルは最後に作った作品。「親友」と語る。金田一商店の駒井夫婦から拝借して撮影。

漫画銀魂のおかげ、だけじゃなかった！
洞爺湖木刀ブームの火付け役



今

- 9 洞爺湖ペナントステッカー** 【非売品】
880円 / Re:TOYA プロジェクト
左ページのペナントをモチーフにしたステッカー。洞爺湖の魅力を見せる「Re:TOYA プロジェクト」が製作。HOLIDAY MARKET TOYA、レークヒルファーム、hydune、ボンコタン、ZERODAY の 5 店で販売中。
- 10 ZERODAY オリジナル 真空断熱ボトル** 【非売品】
6,050円 / ZERODAY
前面には中島の等高線が描かれている。温冷だけでなく炭酸も入れることができる。「Re:TOYA プロジェクト」が製作。HOLIDAY MARKET TOYA、レークヒルファーム、hydune、ボンコタン、ZERODAY の 5 店で販売中。
- 11 TOITA PANCAKE MIX** 【非売品】
1,350円 / toita
「洞爺湖町の生産者の素材を使った、おみやげになるようなものを作りたい」という思いから生まれた。虻田地区にある阿部自然農園の小麦を使用。バターやメープルシロップでシンプルにいただくのがおすすめ。
- 12 ブロックメモ帳** 【非売品】
440円 / HOLIDAY MARKET TOYA
星燈社がデザインした、HOLIDAY MARKET TOYA オリジナルシリーズ。クマや中島、手桶など、洞爺湖温泉をモチーフにした柄がとってもかわいい。ブロックメモ帳の空白部分は中島の形をしている。
- 13 とうがらす** 【非売品】
600円 / 湖の膳舎なかむら
酢と洞爺湖町産の唐辛子とにんにくを混ぜたピリ辛調味料。和食だけでなく、中華や洋食など、なんにでも合う。とうがらすの他にも持ち帰れる調味料が多数。湖の膳舎なかむら調味料部、覗いてみてください。
- 14 Toya IPA** 【非売品】
759円 / Lake Toya Beer
IPA といえば苦味のある風味が多い中で、このビールは「苦味を抑えました」と代表の三浦さん。アルコール分 6.5%と飲みごたえはあるものの、トロピカルフルーツのような爽やかな香りがしてとても飲みやすい。
- 15 コーンフレーク & ココナッツクッキー熊最中** 【非売品】
300円 / KIOSK EPERE
熊グッズの製造・販売を手がける壮瞥町の KIOSK EPERE が生んだ、新しい壮瞥みやげ。食べるのが嬉しいほどかわいい、熊の形をした最中。こぼしながら頬張って、ざくざくしたクッキーと最中の食感を楽しみたい。
- 16 オカダヤ ヨーカン** 【非売品】
540円 / 岡田屋
北海道産大納言小豆を使用したつぶ羊羹。創業 77 年を迎えた 2023 年、パッケージを新たに変更。3代目店主岡田晋平さん曰く、「店舗のすぐそばに工場があるので、洞爺湖温泉で製造もしているところはここだけ」。

U ターンした娘が発起人
熊乃屋阿野みやげ店の新しい挑戦

本州を中心に、木彫りのクマブームが起きて久しい。昭和神山のふもとにある熊乃屋阿野みやげ店は、そのブームに乗り、新しいおみやげを次々と開発している。赤や緑などの目を引くカラーリングで塗られたクマや、木彫りのクマが描かれたトートバッグや手拭いなど、さまざま。新しいグッズと旧来品を織り交ぜて、東京や京都などでポップアップを開いて販売している。発起人は、娘の阿野まゆ子さん。店主の父・阿野洋二郎さんが亡くなったのをきっかけに、2021 年に U ターンし家業を手伝うこととなった。「家族旅行に行っても家族でみやげ店を回っていたので、小さい頃から木彫りのクマや置物が好きでした。今、多くの人に直売されているのはうれしい」と語る。

小さな木彫りグマ 880円
トートバッグ 1,650円
手拭い 1,980円 / 阿野みやげ店
U ターンした娘の阿野まゆさんが流行を取り入れて考えたという木彫りのクマをモチーフにしたおみやげ。数に限りがあるため、卸し販売はしていないとのこと。新しいグッズはもちろんのこと、ぜひ店舗へ訪れて、木彫りの世界に触れてみて。

誰にも真似できない在り方とは

洞爺湖温泉が描く、

洞爺湖愛と語る

かつては 6,000 人の居住者がいて、100 軒以上の店が連なっていたという洞爺湖温泉。人口減少で人手不足がささやかれるなか、洞爺湖温泉にしかない価値を町長と語り合いました。その魅力を伝えていくために、行政と民間にできることはあるのでしょうか。

人物紹介

下道英明 町長
2022年に初当選した洞爺湖町町長。洞爺湖町として初となる、民間出身の首長。



佐藤つぐみさん (左)伊比美香子さん (右)
洞爺湖愛が強すぎて、自主的に観光大使として活動を開始。約 7 年前、公式にとや湖観光大使に任命された。

塩野谷通さん (中)
レークヒルファーム二代目。洞爺湖で生まれ育ち、観光業の最盛期を見てきた。通称「ミスタープラトナー」。



伊比さん コロナが終わって、肌感覚で洞爺湖温泉に人が戻ってきているのを感じています。

下道町長 そうですね。70 万人いた宿泊客が、コロナ期間は 30 万に減って、いまは 98%戻ってきているというデータがあります。日帰りの観光客も 200 万人とずいぶん回復していますね。

塩野谷さん 数字で見るとそうだと思うんですけど、実際に温泉街の通りを歩いている人って数字ほど多く感じないんです。2040年には人口が半分になるっていうなかで、観光客がいくら増えても、働いている人たちがそのキャパシティに対応できないと思うんですよね。

佐藤さん 人が足りていないっていうのはみんな言ってますよね。夏の繁忙期は飲食店も人が足りていないので、夜ごはんを食べる店も空いてなくて、路頭に迷っている人だけです。ピークの2ヶ月間だけなんですけどね。

下道町長 それが拡大解釈されて、全体的に足りてないって言われているところはありますね。一方で、最近では冬でも地元の人がホテルの会場を抑えられないと言っていて、地元の人にとってはすでに一部でオーバーツーリズムといえるところはあるかもしれませんね。

あと、実際に人が歩いていないという点でいうと、バスターによるカウントも含まれているからかなと思

いますね。目的地に立ち寄って終わり、というより滞在できる仕組みを考えていきたいです。

それから、飲食店をはじめとして、後継者がいないというも課題としてあって。最近若い移住者が来てお店を始めることが増えているのだけど、職だけでなく住の部分もサポートしていきたいなっていうのはありますね。

塩野谷さん 引退していく飲食店の空き家問題もありますよね。建物を任された子どもたちは洞爺湖にいないことが多く、誰のものなのかわからないままシャッター街になっていますよね。それを誰かが繋がないと、次の若い人は借りられないんですよ。

伊比さん 洞爺湖に入りたっていう人の声をいっぱい聞くんす。でも、空いてそうで空いてないっていうのが現状ですもんね。

塩野谷さん 町が間に入ってマッチングしてくれたらいいよね。

下道町長 住む場所で言うと、町営住宅のファミリー向け物件には空きがあるので、単身者も入れるようにルールを変更したんです。入居条件緩和ですね。あとは、情報を待つのではなく、こちらから情報を自ら取りに

行くということが必要ですね。

伊比さん まずは住む場所がやっぱり大事ですね。住み心地を確認してからの開店準備だと思うので。人が減ってきているので、移住者向けの支援が他の町のようにもっと手厚ければいいな、と思います。

塩野谷さん 新しい移住者もですが、U ターンの人でも大事にしたいですね。洞爺湖に実家があるってなれば、住居問題はひとまず考えなくてもいいので、移住しやすいのかなって。

伊比さん それこそ、町長は U ターンですよ。帰ってきて、この町いいなあって思ったのはどこですか？

下道町長 やっぱ、自然だね。今日も湖畔を車で走ってたんだけど、やっぱりすごい場所だなって。もう、飾らないでいいんだよね。

伊比さん 私たち、まだ 10 年しか住んでないですけど、やっぱり景色が一番だと思うんですよ。

佐藤さん そうそう。観光で来てる人と移住者の認識ってそこがすごく合致してて。ただ、生まれ育った人にとってはあたりまえすぎて、すばらしさに気づいてない人は多いのかなって。

下道町長 私も、自然のすばらしさに気づいたのは U



下道町長 ちょうど今、自治体と民間の連携について、新人研修で伝えているところなんです。これから人口減少になっていくと、自治体の規模はやはり小さくなっていくんですね。これまではこちらが民間に委託費を払うという、いわば上下関係だったと思いますが、これからは対等に、一緒に町を作っていくというふうには考えないといけないと思っています。それができる町が、これから生き残っていくことのできる町じゃないでしょうか。

塩野谷さん では最後に、ニセコが外資による観光で盛り上がっているのに対して、洞爺湖温泉はどうありたいと考えていますか？

下道町長 そうですね。洞爺湖温泉はニセコのようにはなれないし、なる必要もないと思っています。やっぱりここで生まれ育ちUターンした身として、自然を何より大事にしたいし、自然を大切にすることを大事にしたい。そして、観光だけでなく、漁業や農業など、あらゆる面で洞爺湖を好きでいてくれる関係人口を増やしていけたらいいなと思っています。

塩野谷さん 僕はプレーヤーとして、イベントをやったり、店を運営したり、それをや

っていく立場にあるんです。そのなかで、もっともって役場側から関わってきてほしいなと思って…。伊比さん なんかやっぱ、みなさんちょっと壁を感じるかなっていうところはありますよね。塩野谷さん うん。一緒に盛り上げていきたいなと思ってます。下道町長 チャレンジして、もし失敗してもその責任は全部私が持つと職員たちには伝えてます。ぜひ一緒にやっていきましょう。



ZERODAY コラム
自然にやさしい野外活動講座
3 時間目
Leave No Trace 7 原則
1. 事前の計画と準備 (Plan ahead and prepare)
2. 影響の少ない場所での活動 (Travel and camp on durable surfaces)
3. ゴミの適切な処理 (Dispose of waste properly)
4. 見たものはそのままに (Leave what you find)
5. 最小限の焚き火の影響 (Minimize campfire impacts)
6. 野生動物の尊重 (Respect wildlife)
7. 他のビジターへの配慮 (Be considerate of other visitors)
温泉街 ZERODAY 11:00~19:00 洞爺湖町洞爺湖温泉 45 @zeroday_toya
これらのゴミを、分解される期間が短い順に並べ変えてみよう!
ビニール袋 たばこの吸い殻 発砲スチロール
答えは次のページの右下に



卵を6つも使ったあま〜い卵焼き。あまりにボリュームが多かったので、隣の客に少しだけあげた。ザンギのレンビは札幌駅前にあった店の韓国人の料理人に教えてもらったらしい。

あの味と、あの人に会いに。

グーテンターク



洞爺

☑️ 日・月曜
🕒 17:00~20:00
📍 洞爺湖町洞爺町 111



湖の膳舎 なかむらの洞爺湖おにぎりレンビ

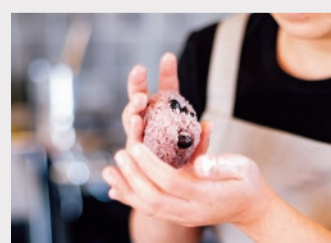
おせち料理を作るときに仕入れた黒豆を、ごはんにかき込んでみたらびっくり。黒豆本来のしっかりした味がする、美しい紫色のかき込みごはんに仕上がりました。豆料理は手間がかかると思われがちですが、寝る前に浸けるだけで料理に使えます！ぜひ、最高級な洞爺湖産の豆をおにぎりにしてみてください。

洞爺の食材と財田米のおにぎり

黒豆炊き込みごはん × ゆめぴりか

◎ 作り方 (一合分)

1. おにぎりを作る前の晩から、黒豆 40g を水に浸し、戻しておく。
2. 1の戻し汁 (180cc) に塩 3g、薄口しょうゆ 2g、酒 24cc を入れ、よく混ぜる。
3. 浸水させた米の上に、昆布 5g と黒豆、2 を入れて炊飯する。
4. お米が炊けたら、10分ほど蒸らす。
5. 人差し指と中指の腹に塩を付け、なじませた手でふわっと握る。
6. のりで巻いて完成。



温泉街

湖の膳舎 なかむら

洞爺湖産を中心に、旬の食材を活かした和食料理店

☑️ 日・月曜
🕒 11:00~16:00 (要予約)
📍 洞爺湖町洞爺湖温泉 186-85
☎️ 080-9269-2578
📧 nakamura0321

なぜか無性に誰かが作ったごはんを食べたくなる夜がある。明るい笑顔、馴染みの会話、ホッとする実家の味。お腹はもちろんのこと、心を満たしたいのだ。そんなとき、旧洞爺村エリアの居酒屋、グーテンタークに行きたい。

ちゃきちゃきと注文をとり、料理を作り、運ぶ。すべてを 76 才になる喜多見松子さんが一人で行う。料理を運びながら「ちょっと待ってねー」と呼びかける声に、「手伝おうか?」と返す客たち。こんな光景が、ここでは毎夜繰り返されている。

地元、札幌にある日本食の有名な店で修業を積んだ後、イランやイラク、マレーシアなどを転々とし、ドイツのミュンヘンで副料理長を勤めた。店の立ち上げに関わったり、現地にしかない食材の扱いを学んだり。人生の中でも忘れがたい経験だった。札幌に戻り調理師として働いていたところに、縁あってグーテンタークの店主にならないかと声がかかった。「ドイツに行っていた自分が、洞爺湖のグーテンタークっていう店で働くことになるって、おもしろいたまたまよね」。

今のグーテンタークのメニューは、喜多見さんが店主になってから考えたもの。ザンギや枝豆などの居酒屋メニューに加えて、おにぎりや焼きうどんといった家庭料理が食べられるのもうれしい。

店を任されて 28 年。サミットがあれば、コロナもあった。その間、帰りたいと思ったことは一度ではなかった。それでもここに留まり続けたのは、飼猫たちの存在と、常連客がいたから。夜に営業している店が少ない洞爺地区。暗がりの中で発光する看板に吸い寄せられると、人の温かさに触れられる実家のような店があった。



洞爺湖畔の本屋さん たまたま書店の湖畔で読みたい本

『目をあけてごらん、離陸するから』

著：大崎清夏 (リトルモア)

詩人・大崎清夏による小説、散文、エッセイ。抱きめたくなるような言葉のギフトたちが、水となってきらめきとともに身体を巡るような一冊。暖かくなった洞爺湖畔で、時折吹く風に顔を上げながらゆっくり読みたい。



洞爺 たまたま書店
📍 洞爺湖町洞爺町 46
📧 @tamataamasha



LOVETOYA ボランティアスタッフ募集!

洞爺湖を愛するみなさん、私たちと一緒にイベントを作り上げるために力を貸してくださいませんか? イベントを通して、もっと洞爺湖を好きになってもらえたら幸いです!

参加希望者は、
InstagramへDMを!
📧 lovetoyafestival

前ページのクイズの答え: 2→1→3
たばこの吸い殻: 2.5年
ビニール袋: 20年
発砲スチロール: 400年

だから私たちは洞爺湖に来た

取材・ライティング: Lamy Nakamura

いつも人が集まる、温泉街のパワフル夫婦

駒井良彦さん
真樹さん



「金田一商店」。そこを目指して来てねという言葉通り温泉街を進むと、通りのはしっこにひょっこり現れた金田一商店という名の建物。扉を開けると素敵な笑顔で迎えてくれたのは駒井良彦さんと真樹さん。2017年のハロウィンに、ここ洞爺湖温泉に引っ越してきた。

移住をする決め手となった一つは、この金田一商店が真樹さんのおばあちゃん家だったからだ。空き家になっていたこの家に住まないかと提案されたのは、札幌での都会暮らしを十分楽しんだ後のこと。タイミングはよかったけれど、当時は友達もいなければ仕事もない。洞爺湖に移住するのに半年かかったよ。

移住してきてから、個人店や農家、洞爺に住む人の温かさに触れて、当初抱いていた不安は少しもなくなった。なくなったどころか、今では札幌時代と比べて友達が倍になったとうれしそうに話す。地元の人から観光客まで、国

籍も関係なく、たくさん話して友達になれるフレンドリーな二人の元には昼夜問わず来客が止まることはない。

現在冬はお土産屋さんを手伝い、夏は農家で畑仕事をやる二人。洞爺に行くなら畑をやりたいと思っていた良彦さんと、虫が嫌いで畑仕事をやりたくなかった真樹さん。良彦さんの「一緒に畑やらないかい?」という誘いに渋々乗ってみると、想像していた以上に楽しかったという。今では畑仕事が二人のエネルギーそのものになっている。

二人が口を揃えて絶賛する海・山・湖に囲まれた自然と、おいしい食べ物がたくさんある洞爺湖。魅力あふれるこの場所のなで、二人が一番好きな場所はみんなが訪れる「家」だという。今後はそんな大好きな家にもっとたくさんの人を招きたいと、店を作ることにしたそう。ワールドワイドでパワフルな二人が作る、地元の人も観光客もみんなが楽しく集まれるようなお店。名前はもう決まっていた。おばあちゃんが残してくれた、「金田一商店」だ。

洞爺湖メイドの作り手探訪

【社督】

UMETAN

うめたん
【作家・オリジナルグッズの制作と販売】

Q. 洞爺湖周辺で暮らすことは、作品にどのような影響を与えていますか?

A. たえば、雪原にぼつんと佇むキツネと目が合ったときのなんとも言えないハッとする瞬間。動物を描いているまさにそのとき、その緊張をまといながら描けたらと思うのですが、ここで暮らしていると、モチーフになるような動物との出会いが日常の中にあるんです。その豊かさは、まちがいなく絵に活きていると思います。



@umetan.art

札幌生まれ。2021年7月、千葉県から社督町へ移住し、夫と4歳の娘、北海道犬とともに暮らしている。アフリカを代表するポップアート「ティンガティンガ」の影響を受けたカラフルな色使いで、北に棲む動物たちをストリートカルチャーを交えつついきいきと描く。動物がテーマなのは、単純に「好きだから」。アーティスト名の由来も、「梅が好きだから」。



洞爺

居住歴 89年

宇田恵美子さん (89)

洞爺生まれ洞爺育ち。四国にルーツを持つ祖父と母をもつ。終戦後、食べ物に困らなかったのは「農家出身だったから」。

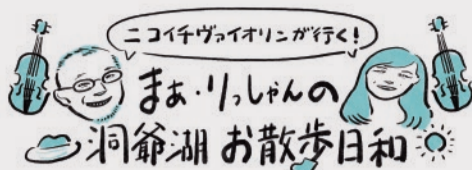
終戦した当時、小学3年生でした。洞爺が一番盛り上がり、2クラスで40人も生徒数があったんです。今じゃ考えられないけど、パチンコに飲み屋に劇場もありました。映画館ではしょっちゅう映画を上映していたけど、やっぱりお金がかかるから、見に行くことはめったにありませんでした。一年に一回、隣町から「ゆりちゃん劇団」が来るのを楽しみにしていました。それから、小学校の校庭にはサーカスも来ていました。



子どもの時は、家の中で遊ぶことがなかったくらい、ずっと湖で遊んでいました。水着が買えるのは、お金持ちだけ。私たちはふつうの服で入っていました。うそう、七夕のお祭りは盛り上がり、七夕の短冊を付けた柳は、次の日の朝早くには湖に流す風習がありました。信じられないでしょう(笑)

当時、洞爺から中島まで、木材を運ぶ貨物船が行き来していたの。年に一度、中島で夏祭りがあった。そのときはみんな貨物船に乗って行きました。中島に、屋台とかもたくさん出店していて賑やかでした。

気づけば、徐々に徐々に人口が減ってしまっていて、少し寂しいです。今、洞爺では跡継ぎがない家や土地を売って増えているよね。やっぱり、日本の人が増えてほしいって思うから、売るときもそういうことを考えられる人が増えたらいいなって思いますよね。



「お二人は本当に心から洞爺を楽しんでいますね」と、よく言われます。都市での生活を自分たちなりに完遂し、終の棲家として選んだ桃源郷! おかげさまで日々楽しく過ごしています。約2年前、「Re: TOYA プロジェクト THE MAP」のスタンプラリーを史上最速の6日間で完成させたことが始まりで、今やお店と客の関係を越えたお付き合いをさせていただいています。ニコイチの名前もそんなご縁から生まれました。出会いに本当に感謝です。私たちは「気味悪い」ほどの仲良し夫婦。いつでもどこでも一緒に散歩しながら「洞爺満喫日誌」をお届けします。よろしくお願致します。



ニコイチヴァイオリン
2021年に洞爺湖町へ移住した、仲良し音楽家夫婦のまあとりっちゃん。無償で演奏をしに自宅へ伺う「ウーバーミュージック」やコンサートなどを実施。